



2020年5月15日

各 位

会 社 名 日本アビオニクス株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長 竹内 正人
 (コード番号6946 東証第二部)
 問合せ先 経営企画本部経理部長 西尾 純一
 (TEL 045-287-0300)

2020年3月期個別実績値の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日公表の個別実績値と前期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期個別実績値の前期実績値との差異

(単位:百万円、%)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益(円) |
|------------------------|--------|------|------|--------|-------------------|
| 前期実績値(A) (2019年3月期) | 17,449 | △68 | △153 | 1,289 | 456.71 |
| 実績値(B) (2020年3月期) | 16,798 | 51 | △2 | 68 | 24.14 |
| 増減額(B-A) | △650 | 120 | 151 | △1,221 | — |
| 増減率 | △3.7 | — | — | △94.7 | — |

2. 差異の理由

売上高は、前期比6億50百万円減の167億98百万円となりました。これは主に情報システムは前期比プラスを確保したものの、電子機器が上半期はスマートフォン等の情報機器市場向けの低迷および下半期の自動車市場向けの低迷により減少したことによるものです。

営業利益および経常利益につきましては、売上高は減少したものの、原価改善、諸経費削減に努めたことから、それぞれ1億20百万円、1億51百万円改善しております。

当期純利益につきましては、経常利益は改善したものの、前期は、敷地の一部の東海旅客鉄道株式会社への譲渡に伴う受取補償金および個別決算として連結決算上は消去される連結子会社(山梨アビオニクス株式会社)の吸収合併に伴う抱合せ株式消滅差益を特別利益に、建物等の解体等に伴う固定資産除却損を特別損失に、さらには繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴う繰延税金資産の取崩し等に伴い法人税等調整額をそれぞれ計上しましたが、当期はこれらが減少したことから前期比12億21百万円減の68百万円となりました。

以 上